

新潟県企業のメインバンク、「第四北越」が5割超でトップ

信用組合では「新潟県信組」、
信用金庫では「三条信金」がそれぞれ最上位

新潟県・「メインバンク」動向調査(2025年)



本件照会先

目黒 健太郎(調査担当)
帝国データバンク
新潟支店
025-245-5606
info.niigata@mail.tdb.co.jp

発表日

2026/01/15

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、
私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

2025年の新潟県内企業におけるメインバンクシェアは、「第四北越」が56.09%でトップとなった。
業種別では、すべての業種で「第四北越」「大光」がそれぞれ1位、2位、売上規模別でも「50億円以上」を除き同様の結果となり、新潟県内では引き続き両行の存在感が際立つ結果となった。

株式会社帝国データバンク新潟支店では、2025年10月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」(約150万社収録、特殊法人・個人事業主含む)をもとに、新潟県内企業が「メインバンク」と認識する金融機関を分析した。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。同調査は2025年2月に続き17回目。

[注1] 本調査は帝国データバンクが独自に調査・保有する企業概要データベース「COSMOS2」に収録された企業データであるため、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある。

[注2] 金融機関名はデータ集計時点の名称を使用

新潟県メインバンクシェアランキング2025

シェアトップは「第四北越」で56.09%と半数超を占める

2025年の新潟県内企業におけるメインバンク社数トップは「第四北越」となった。企業数は1万7378社で、シェア56.09%を占めた。2位は「大光」の3471社(シェア11.20%)で、3位は信用組合で最上位となった「新潟県信組」(1367社、シェア4.41%)。以下、4位の「三条信金」(1029社、同3.32%)、5位の「新潟信金」(760社、同2.45%)、6位の「長岡信金」(726社、同2.34%)、7位の「上越信金」(659社、同2.13%)など信用金庫が続いた。

上位20行では新潟県内の金融機関が大半を占めたが、唯一「八十二(現:八十二長野)」のみ県外に本店を置く金融機関となった。

新潟県メインバンクシェア上位20行

2025年

順位	取引銀行名	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比	順位	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	17,378	▲ 166	56.09%	▲ 0.35	1	17,544	▲ 19	56.44%	▲ 0.05
2	大光	3,471	▲ 50	11.20%	▲ 0.13	2	3,521	▲ 39	11.33%	▲ 0.12
3	新潟県信組	1,367	▲ 26	4.41%	▲ 0.07	3	1,393	▲ 40	4.48%	▲ 0.13
4	三条信金	1,029	▲ 21	3.32%	▲ 0.06	4	1,050	▲ 22	3.38%	▲ 0.07
5	新潟信金	760	▲ 13	2.45%	▲ 0.04	5	773	▲ 19	2.49%	▲ 0.06
6	長岡信金	726	▲ 4	2.34%	▲ 0.01	6	730	▲ 16	2.35%	▲ 0.05
7	上越信金	659	▲ 5	2.13%	▲ 0.01	7	664	▲ 8	2.14%	▲ 0.02
8	はばたき信組	455	▲ 17	1.47%	▲ 0.05	9	472	+132	1.52%	+0.43
9	協栄信組	409	▲ 14	1.32%	▲ 0.04	8	423	▲ 9	1.36%	▲ 0.03
10	新発田信金	333	+2	1.07%	+0.01	10	331	▲ 7	1.06%	▲ 0.03
11	柏崎信金	284	+3	0.92%	+0.02	12	281	+1	0.90%	±0.00
11	八十二	284	+2	0.92%	+0.01	11	282	▲ 5	0.91%	▲ 0.01
13	村上信金	266	▲ 3	0.86%	▲ 0.01	13	269	▲ 3	0.87%	±0.00
14	新井信金	258	▲ 7	0.83%	▲ 0.02	14	265	▲ 6	0.85%	▲ 0.02
15	新潟大栄信組	226	▲ 3	0.73%	▲ 0.01	15	229	▲ 4	0.74%	▲ 0.01
16	魚沼農協	218	+7	0.70%	+0.02	25	211	+96	0.68%	+0.31
17	えちご中越農協	216	▲ 1	0.70%	±0.00	16	217	+2	0.70%	+0.01
18	加茂信金	193	▲ 8	0.62%	▲ 0.03	17	201	▲ 6	0.65%	▲ 0.02
19	ゆきぐに信用組合	154	▲ 1	0.50%	±0.00	19	155	▲ 1	0.50%	±0.00
20	糸魚川信組	153	▲ 1	0.49%	▲ 0.01	20	154	▲ 1	0.50%	±0.00

業種別：すべての業種で第四北越、大光の合計が6割超を占める

業種別にみると、すべての業種で1位「第四北越」、2位「大光」の構図となった。同2行のシェア合計はいずれの業種も6割を超えたが、特に「卸売業」(76.08%)、「運輸・通信業」(72.41%)の2業種では7割を超えるなど高いシェアを誇っている。3位以下をみると、業種による違いはあるものの、「新潟県信組」「三条信金」「新潟信金」「長岡信金」「三条信金」「はばたき信組」「新発田信金」「上越信金」「新潟大栄信組」などが上位となる傾向にある。

業種別(2025年)

建設業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	5,022	▲ 70	55.15%	+0.12
2	大光	1,181	▲ 21	12.97%	▲ 0.02
3	新潟県信組	480	▲ 9	5.27%	▲ 0.01
4	上越信金	311	+2	3.42%	+0.08
5	新潟信金	248	▲ 8	2.72%	▲ 0.05
6	長岡信金	222	+1	2.44%	+0.05
7	三条信金	217	▲ 5	2.38%	▲ 0.02
8	はばたき信組	173	▲ 10	1.90%	▲ 0.08
9	新発田信金	123	▲ 3	1.35%	▲ 0.01
10	新潟大栄信組	116	±0	1.27%	+0.02

製造業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	2,191	▲ 58	51.94%	▲ 0.04
2	大光	461	▲ 11	10.93%	+0.02
3	三条信金	353	▲ 7	8.37%	+0.05
4	新潟県信組	194	▲ 9	4.60%	▲ 0.09
5	協栄信組	187	▲ 8	4.43%	▲ 0.08
6	長岡信金	166	▲ 5	3.94%	▲ 0.01
7	新潟信金	86	▲ 1	2.04%	+0.03
8	はばたき信組	66	▲ 1	1.56%	+0.01
9	上越信金	61	▲ 1	1.45%	+0.02
10	柏崎信金	55	▲ 1	1.30%	+0.01

卸売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	1,955	▲ 54	66.61%	▲ 0.13
2	大光	278	▲ 2	9.47%	+0.17
3	三条信金	122	▲ 2	4.16%	+0.04
4	新潟県信組	96	+1	3.27%	+0.11
5	新潟信金	68	▲ 1	2.32%	+0.03
6	長岡信金	42	▲ 1	1.43%	±0.00
7	八十二	38	±0	1.29%	+0.03
8	協栄信組	35	▲ 5	1.19%	▲ 0.14
9	上越信金	33	▲ 4	1.12%	▲ 0.11
10	新発田信金	24	±0	0.82%	+0.02

小売業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	2,323	▲ 59	55.49%	+0.03
2	大光	522	▲ 6	12.47%	+0.18
3	新潟県信組	257	▲ 13	6.14%	▲ 0.15
4	長岡信金	115	+3	2.75%	+0.14
5	新潟信金	114	±0	2.72%	+0.07
6	上越信金	102	▲ 5	2.44%	▲ 0.05
7	三条信金	101	▲ 3	2.41%	▲ 0.01
8	はばたき信組	75	▲ 5	1.79%	▲ 0.07
9	新発田信金	61	+2	1.46%	+0.09
10	新井信金	51	▲ 3	1.22%	▲ 0.04

運輸・通信業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	434	▲ 11	61.74%	▲ 0.67
2	大光	75	▲ 2	10.67%	▲ 0.13
3	新潟県信組	27	+2	3.84%	+0.33
4	新潟信金	19	+1	2.70%	+0.18
5	はばたき信組	16	±0	2.28%	+0.04
6	三条信金	14	▲ 1	1.99%	▲ 0.11
7	長岡信金	13	±0	1.85%	+0.03
7	みずほ	13	▲ 2	1.85%	▲ 0.25
9	新発田信金	11	±0	1.56%	+0.02
10	村上信金	9	±0	1.28%	+0.02

サービス業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	4,296	+89	58.58%	▲ 1.60
2	大光	728	▲ 5	9.93%	▲ 0.55
3	新潟県信組	237	±0	3.23%	▲ 0.16
4	三条信金	164	▲ 2	2.24%	▲ 0.13
5	新潟信金	147	▲ 5	2.00%	▲ 0.17
6	長岡信金	122	▲ 2	1.66%	▲ 0.11
7	上越信金	117	▲ 1	1.60%	▲ 0.09
8	はばたき信組	82	+2	1.12%	▲ 0.02
9	柏崎信金	64	±0	0.87%	▲ 0.05
10	新発田信金	60	+2	0.82%	▲ 0.01

不動産業

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	770	+5	58.51%	▲ 0.29
2	大光	143	▲ 2	10.87%	▲ 0.28
3	新潟信金	69	+1	5.24%	+0.01
4	新潟県信組	59	+2	4.48%	+0.10
5	三条信金	43	+1	3.27%	+0.04
6	長岡信金	36	▲ 1	2.74%	▲ 0.10
7	上越信金	21	+3	1.60%	+0.22
8	柏崎信金	13	+2	0.99%	+0.14
9	八十二	11	+3	0.84%	+0.23
10	はばたき信組	10	▲ 3	0.76%	▲ 0.24

売上規模別：「第四北越」「大光」が上位の傾向も、規模の大きな企業ではメガバンクが上位に

売上規模別でも、「5000万円未満」から「10～50億円」までは「第四北越」「大光」がそれぞれ1位、2位を占めた。また、「新潟県信組」や「三条信金」が上位となる傾向に変化はなかったものの、売上規模が大きくなるにつれその構成に変化がみられ、「10～50億円」では「みずほ」が5位、「三井住友」が6位、「りそな」が9位となり、「50億円以上」では「みずほ」が2位、「三菱UFJ」が3位、「三井住友」が4位となるなどメガバンクが上位となった。

売上規模別(2025年)

売上高5000万円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	6,804	▲ 177	51.75%	▲ 0.31
2	大光	1,532	▲ 50	11.65%	▲ 0.15
3	新潟県信組	694	▲ 19	5.28%	▲ 0.04
4	三条信金	423	▲ 14	3.22%	▲ 0.04
5	長岡信金	397	▲ 5	3.02%	+0.02
6	新潟信金	345	▲ 15	2.62%	▲ 0.06
7	上越信金	317	▲ 7	2.41%	▲ 0.01
8	はばたき信組	244	▲ 3	1.86%	+0.02
9	協栄信組	186	▲ 3	1.41%	±0.00
10	えちご中越農協	168	▲ 7	1.28%	▲ 0.02

売上高5000万円～1億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	3,051	▲ 34	54.46%	+0.12
2	大光	638	▲ 33	11.39%	▲ 0.43
3	新潟県信組	261	▲ 9	4.66%	▲ 0.10
4	三条信金	211	▲ 6	3.77%	▲ 0.05
5	上越信金	151	▲ 13	2.70%	▲ 0.19
6	新潟信金	148	▲ 3	2.64%	▲ 0.02
7	長岡信金	119	▲ 8	2.12%	▲ 0.12
8	協栄信組	87	±0	1.55%	+0.02
9	はばたき信組	78	▲ 6	1.39%	▲ 0.09
10	新発田信金	69	+1	1.23%	+0.03

売上高1～5億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	4,900	+34	57.81%	▲ 0.99
2	大光	976	+15	11.51%	▲ 0.10
3	新潟県信組	357	+9	4.21%	±0.00
4	三条信金	292	▲ 2	3.45%	▲ 0.10
5	新潟信金	221	+4	2.61%	▲ 0.01
6	長岡信金	182	+13	2.15%	+0.11
7	上越信金	159	+12	1.88%	+0.10
8	はばたき信組	114	▲ 10	1.34%	▲ 0.16
9	協栄信組	113	▲ 6	1.33%	▲ 0.11
10	新発田信金	106	+7	1.25%	+0.05

売上高5～10億円未満

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	1,077	±0	67.61%	▲ 0.30
2	大光	183	+7	11.49%	+0.39
3	三条信金	58	▲ 1	3.64%	▲ 0.08
4	新潟県信組	40	▲ 4	2.51%	▲ 0.26
5	新潟信金	23	+2	1.44%	+0.12
6	長岡信金	17	▲ 3	1.07%	▲ 0.19
7	八十二	17	▲ 1	1.07%	▲ 0.06
8	協栄信組	16	▲ 1	1.00%	▲ 0.07
9	上越信金	14	±0	0.88%	±0.00
10	新発田信金	13	+1	0.82%	+0.06

売上高10～50億円

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	1,165	+4	72.86%	▲ 1.09
2	大光	125	+19	7.82%	+1.07
3	三条信金	41	+1	2.56%	+0.01
4	八十二	27	▲ 1	1.69%	▲ 0.09
5	みずほ	25	▲ 1	1.56%	▲ 0.10
6	三井住友	23	+3	1.44%	+0.17
7	新潟信金	20	±0	1.25%	▲ 0.02
8	新潟県信組	14	±0	0.88%	▲ 0.01
9	りそな	13	+1	0.81%	+0.05
10	上越信金	12	+2	0.75%	+0.11

売上高50億円以上

順位	金融機関	社数	社数 前年比	シェア	シェア 前年比
1	第四北越	305	+8	72.45%	+1.06
2	みずほ	19	▲ 4	4.51%	▲ 1.02
3	三菱UFJ	14	▲ 2	3.33%	▲ 0.52
4	三井住友	10	+2	2.38%	+0.46
5	新潟県信連	9	+2	2.14%	+0.46
6	大光	8	±0	1.90%	▲ 0.02
7	八十二	5	+1	1.19%	+0.23
8	三条信金	2	±0	0.48%	±0.00
8	新潟信金	2	±0	0.48%	±0.00
8	きらやか	2	▲ 1	0.48%	▲ 0.24

新たな融資制度の開始も 各金融機関で問われる「顧客理解力」

日本銀行が2024年3月に政策金利の引き上げを表明して以降、金融機関では企業の借り換え局面などで利上げの交渉を進める動きが活発化し地域金融機関は「金利のある世界」に適応しつつあり、コロナ禍前まで続いた超低金利での貸出によるシェア拡大競争からの決別が進んでいる。

企業が集積する都市部においては、創業直後のスタートアップ、事業を承継した若手代表者が経営する企業などで取引銀行の選考条件として金利条件よりも対応の質やスピードを重視する傾向が強まっているほか、借入金を必要としない小規模企業を中心に、確たるメインバンクを必要としないケースも増えている。こうした企業と金融機関の関係変化は、今後は新潟県を含めた地方都市でも広がる可能性がある。低成本で安定した資金を確保し、企業への融資などで利ザヤを稼ぐ預金貸出ビジネスを維持してきた地域金融機関にとっては、スピード面や利便性で優位に立つネット銀行などの新興勢力が徐々に脅威へと変化することも想定される。

また、2026年には「企業価値担保権」を設定した融資もスタートする予定で、地域金融機関が長年取り組んできた、知的資産や技術力を測る事業性評価の総合力が試される局面に突入する。帝国データバンク新潟支店が2025年6月に発表した「新潟県・企業価値担保権に対する企業の意識調査(2025年4月)」によれば、同担保権の認知度は前年比3.9ポイント増の32.8%に上昇しており、同担保権を活用した融資により企業と金融機関の関係性も広がりを見せると思われる。

新たな制度も加わり、新潟県内の各金融機関が技術やビジネスモデルに対する目利き力を活用して、販路拡大、人材育成など、地域の中小企業が抱える課題にきめ細かく対応できる「良きパートナー」としての存在感をどのように発揮できるかが注目される。